

PhARMA



成長と雇用拡大をもたらす投資を 海外からさらに呼び込むために

2011年12月14日

米国研究製薬工業協会 在日執行委員会委員長
梅田 一郎

巨額の研究開発投資で、イノベーションをリードする製薬産業

2010年の世界企業の研究開発投資額

順位	企業名	投資額(百万ユーロ)
1	ロシュ(スイス、製薬)	7,181
2	ファイザー(米、製薬)	7,016
3	マイクロソフト(米)	6,740
4	トヨタ自動車(日)	6,666
5	メルク(米、製薬)	6,403
6	フォルクスワーゲン(独)	6,258
7	サムスン電子(韓)	6,181
8	ノバルティス(スイス、製薬)	6,022
9	ゼネラルモーターズ(米)	5,189
10	ジョンソン・エンド・ジョンソン(米)※	5,101

(2011年10月18日欧州委員会発表)

(※ジョンソン・エンド・ジョンソンは医薬品以外も含む)

より良い薬をいち早く患者さんにお届けするために

- PhRMAからの追加提案 -

PhRMA

□ 予防接種法の改正

対象となる疾病・ワクチンを見直し、全ての国民が、同じ条件で接種を受けられるようにする

□ 薬価制度改革の推進

新薬創出等加算の本格導入、イノベーションを阻害する市場拡大再算定の廃止など、イノベーション評価の環境整備を進める

□ 新薬承認プロセス・薬価収載回数の見直し

収載回数を増やすと共に、将来的に承認プロセスの迅速化を目指す

□ 治験環境のさらなる改善

海外からのシーズ導入、低コスト化、施設間ネットワークの強化を図る政策を進める

□ 14日処方ルール廃止・緩和

一律の規制をやめ、患者さんのアクセスを改善する